

令和6年9月

豊島区長記者会見



サンシャインシティとの新たな障害者雇用モデルの実証実験

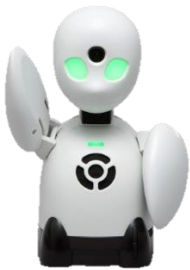


9月6日 新たな障害者雇用モデルの実証実験に関する協定を締結します

(株)サンシャインシティ内に、実際に障害者が働く場を、実証実験のフィールドとして提供していただき、地域課題や一般就労の課題解決を目指します

民間企業を
フィールドとした
実証実験
23区初

実験モデル1



遠隔操作型分身ロボット雇用モデル

【対象者】

障害等により、外出して就労することが困難な方

【内容】

対象者が、自宅等の遠隔地から分身ロボット「OriHime」を介して、(株)サンシャインシティ内で接客対応を行う

協定締結式は同日実施されるイベント
としま障害者就労フェアで実施予定です

実験モデル2



超短時間雇用モデル(豊島区版)

【対象者】

障害等により、長時間労働が困難な方

【内容】

対象者が、(株)サンシャインシティの事業所内で短時間就労を行う



サンシャインシティとの新たな障害者雇用モデルの実証実験



フィールドのイメージ

(株)サンシャインシティ内の事業所を実証実験のフィールドとして取り組みます



実証実験実施スケジュール

9月6日
協定締結

9～10月
実証実験の準備

11月
実証実験実施

12月
効果検証

1月以降
報告書公開

令和7年度以降、有効なモデルについては
豊島区障害者就労支援センターで事業化を検討します

実証実験協力機関など

- ・ 豊島区地域支援協議会就労支援部会
- ・ 都立北特別支援学校
- ・ 近藤武夫教授（東京大学 先端科学技術研究センター 社会包摂システム分野）
- ・ 立教大学 コミュニティ福祉学部
- ・ 株式会社サンシャインシティ
- ・ 株式会社オリィ研究所
- ・ 東日本電信電話株式会社

区内に展開し、障害者の就労機会の拡大につなげます